

「門脈血栓症に対する血栓溶解療法の治療効果についての検討 多施設共同研究 に関する研究」

1. 研究の対象

2015年1月1日から2017年12月31日までに門脈血栓症と診断され初期治療として血栓溶解療法を受けられた患者さん

以下の患者さんは、本臨床研究の対象外となります。

- 1) 造影CT/MRI以外の画像検査で門脈血栓症と診断された方
- 2) 門脈血栓症に対する血栓溶解療法の治療歴がある方
- 3) 門脈腫瘍栓がある方

2. 研究目的・方法

「目的」

血栓溶解療法の効果や再発率、初期治療後の維持療法の有効性などを検討し、門脈血栓症に対する現状の治療成績を明らかにすること。

「方法」

過去に門脈血栓症と診断され、血栓溶解療法を行った症例の治療内容、効果、維持療法、転帰について解析・検討する。

「研究期間」

2019年8月7日～2027年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、手術歴、輸血歴、飲酒歴、背景肝疾患、肝癌治療歴、併用薬 等

4. 外部への試料・情報の提供

個人が同定されないよう匿名化した上でデータセンターに送り、データセンターで解析をおこないます。

5. 研究組織

1. 大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学・教授 竹原徹郎
2. 国立病院機構大阪医療センター 三田英治
3. 大阪労災病院 平松直樹
4. 市立池田病院 尾下正秀
5. 関西労災病院 萩原秀紀
6. 大阪警察病院 宮崎昌典
7. 大阪国際がんセンター 大川和良
8. 兵庫県立西宮病院 飯尾禎元

- 9.市立東大阪医療センター 名和誉敏
- 10.大阪急性期・総合医療センター 薬師神崇行
- 11.市立貝塚病院 山田幸則
- 12.JCHO 大阪病院 金子晃
- 13.国立病院機構大阪南医療センター 肱岡泰三
- 14.八尾市立病院 福井弘幸
- 15.市立豊中病院 福井浩司
- 16.市立伊丹病院 今中和穂
- 17.市立吹田市民病院 内藤雅文
- 18.箕面市立病院 森下直紀
- 19.大手前病院 土井喜宣
- 20.済生会千里病院 増田栄治
- 21.公立学校共済組合近畿中央病院 柄川悟志
- 22.市立西宮中央病院 小川弘之
- 23.国立病院機構南和歌山医療センター 山本佳司

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器内科

研究責任者：医長 俵 誠一

電話 06-6692-1201 内線 7918

研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学・教授 竹原徹郎